

どんなガラスが破壊侵入に弱いのか・・・？

一般住宅に使われているガラスは、透明な普通の生ガラス（専門家はFLで表示します）と型ガラス（FKで表示）やスリガラスのような不透明なガラスです。

従来は一枚板（単板）が主流でしたが、最近はそれらのガラスを組み合わせた複層ガラスも多くなっています。

又、地域によっては建築基準法で火災の類焼を防ぐために網入りガラスを使ってある住宅も都会等ではよく見かけます。

そのほか、透明な強化ガラスやテンパーガラスと呼ばれ、強度を増したガラスやガラス2枚の間にフィルムをサンドイッチした合わせガラスなどもありますが、一般住宅にはまだあまり普及していないのが現状です。

透明でも不透明でも生ガラスは、衝撃に弱く、割ろうと思えば数秒で割れてしまい、どろぼう等の破壊侵入には極めて弱いと言わざるを得ません。

網入りガラスは、防犯に良いと思っている人が多いのですが、あくまで防災であって前記のガラスと同様に破壊には強くありません。

では、強化ガラスはどうかというと、先の丸いもので叩いた場合は非常に強いのですが、鋭利な小道具で衝撃を加えると簡単に割れてしまいます。ガラスの中で、破壊侵入に強いのは合わせガラスだけなのです。

しかし、合わせガラスは、大地震の時や火災の時など逆に中にいる人がガラスを割って脱出しようとしても、簡単に破壊脱出ができない問題がありますので掃き出しなどの大きなガラスには問題が残ります。

	破壊強度	地震には	非常時の脱出
①透明生ガラス	弱い	弱い	可能
②不透明な生ガラス	弱い	弱い	可能
③強化ガラス	道具によっては強い	強い	割る方法を 知っていれば容易
④合わせガラス	強い	強い	非常に困難